




# MAENAN SAH Journal Vol.27

～『自分で考え、判断し、行動できる生徒の育成』をめざして～ Jan. 11th, 2024

## ★『三つの方針（スクールポリシー）』が完成しました！★

高等学校において『三つの方針（スクール・ポリシー）』の策定及び公表が義務化となっています（令和4年4月1日施行、令和6年度末までは経過措置）。群馬県教育委員会の指示により、令和5年4月より協議を重ね、以下の通りとすることとしました。もちろん『SAH』の要素を取り入れております！これからも前南生がさらに『自ら考え、判断し、行動する』よう期待を込めて策定いたしました！前南で活躍したいと希望している中学生にも届きますように！

-  **GP グラデュエーション・ポリシー**（卒業するまでにこのような力を身に付けられる学校です）
-  **CP カリキュラム・ポリシー**（このような学びの場を提供する学校です）
-  **AP アドミッション・ポリシー**（このような皆さんを待っている学校です）

### 群馬県立前橋南高等学校スクール・ポリシー



#### グラデュエーション・ポリシー（GP）

- ①自ら考え、判断し、行動する力が身につきます。  
～もう誰のせいにもしない！～
- ②目標を明確にし、ねばり強く挑戦する力が身につきます。  
～困難に負けない自分になる！～
- ③基礎を大切にし、深い学びができる力が身につきます。  
～「教わる」から「学ぶ」へ！～

#### カリキュラム・ポリシー（CP）

- ①生徒一人ひとりの主体的な学びを尊重する学校
- ②生徒一人ひとりが希望する進路の実現に向けて学ぶことのできる学校
- ③生徒一人ひとりが多様性を認め合い、他者と協働し、対話的で深い学びのできる学校

#### アドミッション・ポリシー（AP）

- ①さまざまな分野の目標に向かって主体的に取り組み、輝きたい人
- ②試行錯誤しながら学びに向かう力を高め、高い学力を身につけたい人
- ③さまざまな非認知能力を身につけ、Well-beingを高めたい人

\*『Well-being』とは『幸せで、心も身体も、社会的にも満たされた状態』を表しています。本校では『自分ひとりのWell-beingだけでなく、周りの人たちのWell-beingを互いに重視し、影響を与え合い、高め合っていく』ことを目指しています。

#### 群馬県立前橋南高等学校2023グランドデザイン



個人的には『グラデュエーション・ポリシー』の『～もう誰のせいにもしない』『～困難に負けない自分になる』『～「教わる」から「学ぶ」へ！』の部分が気に入っています。いかがですか？SAHの『自分で考え、判断し、行動できる生徒の育成』には欠かせない考え方だと思います。

3つの『カリキュラム・ポリシー』には共通して『生徒一人ひとりの』という表現が入っていることも特徴的です。CPの①②では『学校側の生徒の多様性に対する対応』をうたっていますが、③では『生徒同士にも多様性への対応を求めて』います。

『アドミッション・ポリシー』の③では『Well-beingを高める』ことを『非認知能力の育成の目的』と位置づけました。『Student Agency』を駆使し『自分だけでなく周囲の人々、学校全体のWell-beingを向上』させていただきたいと考えています。先生方も『Teacher Agency』も駆使します！本校の『3つのスクールポリシー』をよろしく願いいたします！

文責：星野 亨（教頭）

#### ★校長より★

前南のシンボルといえば、『天馬（ペガサス）』ですね。そういえば昔読んだ『聖闘士星矢』の主人公が、天馬星座（ペガサス）の星矢だったなあ。彼は、仲間思いで優しい一面もあるが、たとえどんな相手であろうと立ち向かう折れない心と不屈の闘士を持っていて、仲間にも助けられながらも闘いを重ね、多くの困難を乗り越えていく度に進化し強さを増していく。そして、傷つきながらも自ら前へ前へと進み、無骨ながらもそのまっすぐな姿勢は、決して誰もができないことではない絶対的な存在へと成長を遂げていく。前南のグランドデザインそしてグラデュエーション・ポリシーの中には、まさにその姿が含まれているでしょう。前南生の皆さん、「もう誰のせいにもしない」「困難に負けない自分になる」「教わるから学ぶへ」の目標を掲げ、前南での短い高校生活で聖闘士にならない、小宇宙（コスモ）を燃やしてみませんか。

校長 関根 正弘